※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	最新政治・経済（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

18 歳で成人を迎える皆さんは高校在学中に成人として様々な義務と権利を獲得します。この国を支える一人の権利をもつ成人として，自ら考え，社会が抱える諸課題の解決に寄与することができる人間になってください。

２　学習の到達目標

社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。

国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養わせる。

よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断している。	よりよい社会の実現を視野に，国家及び社会の担い手として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第1部現代日本の政治・経済 第1編　現代日本の政治	第1編1章 1 民主政治と法 2 民主政治の基本原理 3 民主政治のしくみと課題 4 世界のおもな政治制度 第1編2章 1 日本国憲法の成立 2 日本国憲法の基本原理 3 自由に生きる権利(1) 4 自由に生きる権利(2) 5 平等に生きる権利 6 社会権と参政権・請求権 7 新しい人権 8 人権の広がりと公共の福祉 9 平和主義と自衛隊 10 日米安全保障体制の変化 11 21世紀の平和主義 第1編3章 1 政治機構と国会 2 内閣と行政機能の拡大 3 公正な裁判の保障 4 地方自治と住民福祉 5 政党政治 6 選挙制度 7 世論と政治参加	a:政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解している。現代日本の政治に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b:民主政治の本質を基に，日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:国民主権を担う公民として，現代日本の諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	テスト 定期考査 プリント	テスト 定期考査 プリント レポート 発表	振り返りシート 提出物
1	第1部現代日本の政治・経済 第2編現代日本の経済	第2編1章1 経済活動の意義 第2編1章2 経済社会の変容 第2編1章3 経済主体と市場の働き 第2編1章4 企業の役割 第2編1章5 国民所得 第2編1章6 経済成長と国民の福祉	a:経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解している。現代日本の経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b:経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:国民主権を担う公民として，現代日本の諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	テスト 定期考査 プリント	テスト 定期考査 プリント レポート 発表	振り返りシート 提出物

※令和４年度以降入学生用

2	第1部　現代日本の政治・経済 第2編　現代日本の経済	第２編１章９ 財政の役割と租税 第２編１章10 日本の財政の課題 第２編２章１ 日本経済の成長と課題 第２編２章２ 中小企業と農業 第２編２章３ 消費者問題 第２編２章４ 公害防止と環境保全 第２編２章５ 労働問題と労働者の権利 第２編２章６ こんにちの労働問題 第２編２章７ 社会保障の役割と課題	a:経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解している。現代日本の経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b:経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:国民主権を担う公民として，現代日本の諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	テスト 定期考査 プリント	テスト 定期考査 プリント レポート 発表	振り返りシート 提出物
2	第2部　現代の国際政治・国際経済	第１編１章１ 国際社会と国際法 第１編１章２ 国際社会の変化 第１編１章３ 国際連合と国際協力 第１編１章４ こんにちの国際政治 第１編１章５ 人種・民族問題	a:国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解している。現代の国際政治に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b:国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現させる。 c:国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	テスト 定期考査 プリント	テスト 定期考査 プリント レポート 発表	振り返りシート 提出物

※令和４年度以降入学生用

3	第1編　現代の国際政治	第１編１章６ 軍拡競争から軍縮へ 第１編１章７ 日本の外交と国際社会での役割	a:国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解している。現代の国際政治に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b:国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現させる。 c:国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	テスト 定期考査 プリント	テスト 定期考査 プリント レポート 発表	振り返りシート 提出物
3	第2部　現代の国際政治・国際経済 第2編　現代の国際経済	第２編１章１ 貿易と国際収支 第２編１章２ 外国為替市場のしくみ 第２編２章１ 第二次世界大戦後の国際経済 第２編２章２ 国際経済の動向 第２編２章３ 新興国の台頭 第２編２章４ 経済のグローバル化とICTでかわる世界経済 第２編２章５ 発展途上国の課題と展望 第２編２章６ 地球環境問題，資源エネルギー問題 第２編２章７ 経済協力と日本の役割	a:貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解している。現代の国際経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b:相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現している。国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	テスト 定期考査 プリント	テスト 定期考査 プリント レポート 発表	振り返りシート 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度